

# 『明治、前へ！』

明治中学校 校長室だより  
No. 13 令和4年7月20日



## 有意義な夏休みを創り上げよう！

4月7日に272名でスタートした令和4年度第1学期が、今日で終わります。コロナ禍の中で3年目を迎えましたが、1学期では朝礼など全校生徒が一堂に会する活動の再開、異学年交流の場となるブロック活動の実施、東京方面への修学旅行の実施など、少しずつ本来の形に近づくとともに、その中で生徒が仲間と協力して活動し、生き生きとした表情とたくさんの笑顔を見ることができました。また、授業や諸活動などでタブレットPCの活用が飛躍的に進み、主体的な学びが進むだけでなく、スタディサプリによる補充学習、各教科や様々な活動の連絡、健康チェックなどにも活用され、生徒にとって一層身近なツールとなりました。



7/5: ブロック交流会(猛獣狩り)

さて、明日から42日間にわたる長い夏休みが始まります。繰り返しになりますが、生徒一人一人に期待することは、1学期の学びから得た知識・技能及び思考力・判断力・表現力等を基に、主体的な学びをさらに広げ、確かな力を身に付けるとともに、学期中にはできなかったことに積極的に挑戦する夏休みにしてほしいということです。また、新型コロナウイルスの感染状況が悪化している現状があります。これまでの感染防止対策を徹底するとともに、熱中症予防も心掛け、健康で実り多い夏休みを過ごしてくれることを願っています。

### “2022 夏季大会”明中生、大健闘！

7月9日から始まった稲沢支所大会では、どの部も最後の大会にふさわしい戦いができました。今回もコロナ禍の中での大会で参加人数にも制限が加わったため、全部員の参加は叶いませんでしたが、3年生を中心にした代表選手たちは、先輩たちから受け継いだ伝統と後輩たちの思いを胸に、仲間と力を合わせ、精いっぱい戦いました。その戦いぶりから、大きな感動をもらいました。目標としてきた成果を得られた部もあれば、残念な結果に終わった部もありますが、全ての選手たちが最後までひたむきに戦いました。そんな明中生を大変誇りに思います。これで一つの区切りをつけることとなりますが、部の伝統と先輩たちの思いを後輩たちが受け継ぎ、一年後、さらに力を伸ばし、さらに躍動するチームに成長できるように努力してほしいと思います。

なお、大会を勝ち抜いた部は、7月22日から始まる西尾張大会に出場します。大会では、稲沢支所の代表として明中生らしい潑刺としたプレーを心がけ、他の支所を勝ち抜いた強豪校を相手に、最後まで粘り強く戦い抜いてくれることを心から期待しています。

稲沢支所大会の結果は、以下の通りです。

- 優勝……サッカー部・ソフトテニス部・バレーボール部女子 **西尾張大会出場**
- 準優勝……バレーボール部男子・陸上部女子 **西尾張大会出場**
- 第3位……野球部・バスケットボール部女子

バレーボール部男女の  
写真を掲載しました。

躍進したバレーボール部男子・女子